

【チーム戦形式】

○ボッチャ

ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。相手のボールを弾いて移動させることが難しいため、自分のボールを狙った場所に止められるかがカギとなります。



○モルック

地面に立てられた木のピン(スキttl)をめがけて、木の棒(モルック)を投げ、倒れたスキttlの内容によって得点が決まります。いずれかのチームが50点を先取した時点でゲーム終了となります。50点を超えて得点した場合は、25点へ減点され、ゲームが継続されます。



○キンボール

3チームが1つのコート上で同時に直径122cm、約1kgの大きなボールでヒットやレシーブを繰り返して得点を競うスポーツです。軽くヒットするだけで空中を長い時間飛ばすことができるため、ヒットの仕方によってカーブ、ロブなどの高度なテクニックを使用することもできます。



○ペガボール

ボールがつきやすい素材の専用ポンチョを着た鬼を追いかけてボールを当てて、たくさんのボールが付けた人やチームが勝ち。柔らかい素材のボールなので、安全に楽しめる。



低年齢でも実施可

【個人戦形式】

○ディスゲッター

9枚のパネルセットのターゲットを使ったスコアゲーム。小さい子供から大人までが実施可能。1人で何枚も投げて何枚抜けるか、2人で投げていき、どちらが多くパネルを抜ける



○クロリティー

スポーツ輪投げ。リングが目標棒に入らなくてもリング(輪)の一部がベース(得点版)内であれば得点となり、次のプレイヤーの機転で、すでに投げられた味方リングを有利にしたり、相手リングを不利にしたりできる。特に専門的な知識が不要なく、ルールも簡単なので子どもから高齢者に至るまで、誰でも楽しむことができる健康スポーツ

